

地域振興県土警察常任委員会資料

(平成28年10月7日)

- 1 優良建設工事等の表彰について 【県土総務課・技術企画課】……1ページ
- 2 平成28年台風第18号による被害状況等について 【技術企画課】……別冊
- 3 平成28年度予算の上半期執行状況について 【技術企画課】……3ページ
- 4 平成28年鳥取県地価調査の結果及び地価動向について 【技術企画課】……4ページ
- 5 山陰道「北条道路」の都市計画案と地元説明状況について
【技術企画課・道路企画課・道路建設課】……5ページ
- 6 高速道路のナンバリングについて 【道路企画課】……7ページ
- 7 平成28年度中国地方治水大会の開催について 【河川課】……9ページ
- 8 平成28年度「水害・土砂災害に関するシンポジウム」の開催について
【河川課・治山砂防課】……10ページ
- 9 鳥取港へのPKS(パームヤシ殻)の輸入について 【空港港湾課】……12ページ
- 10 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について
【道路建設課・河川課・空港港湾課】……13ページ

県土整備部

優良建設工事等の表彰について

平成28年10月7日
県土総務課・技術企画課

平成27年度に施工・完成した県発注工事のうち他の模範となる優良建設工事施工者及び優良技術者並びに、県管理の道路、河川等において清掃、草刈等の活動を行っている土木施設愛護ボランティアのうち活動実績が優秀な団体等について、第16回住みよい県土づくり表彰式において表彰を行います。

1 第16回住みよい県土づくり表彰式の概要

- (1) 日時 平成28年11月7日(月) 14:30～
- (2) 場所 鳥取県庁講堂
- (3) 出席者 知事表彰受賞者、地域振興県土警察常任委員長、知事 ほか
- (4) 主な内容
 - ア 優良建設工事施工者及び優良技術者の知事表彰
 - イ 土木施設愛護ボランティア団体等の知事表彰

2 優良建設工事施工者及び優良技術者

区 分	受賞者数
優良建設工事施工者	28社
優良技術者	4名

優良建設工事施工者表彰：実質業者数28社(延べ業者数33社)、工事件数32件(対象件数838件)

<管内別業者数等>

管内	実質業者数	延べ業者数	工事件数
鳥取	7社	8社	8件
八頭	3社	3社	3件
中部	4社	5社	4件
米子	9社	9社	9件
日野	5社	8社	8件
合計	28社	33社	32件

<工種別対象工事件数>

工 種	対象工事件数
土木一般	26件
アスファルト	1件
建築一般	2件
法面保護工	1件
管工事	1件
落石防止網工	1件
合計	32件

<年度別工事件数等>

年度	26年度	27年度	28年度
工事件数	31件	34件	32件
業者数	29社	33社	28社

3 土木施設愛護ボランティア表彰の受賞者 15団体

団体名称	主な活動場所	主な活動内容
浦富地区公民館	岩美町浦富(吉田川)	河川周辺の除草作業
猪子部落	鳥取市猪子(県道猪子国安線及び広域農道)	道路周辺の清掃・除草作業
上橋津区	湯梨浜町上橋津(橋津川)	河川周辺の除草作業
赤池区	湯梨浜町赤池(橋津川)	河川周辺の除草作業
由良川改良組合	北栄町大島～六尾(由良川及び円城寺川)	河川の藻刈り作業
円城寺川改良組合	北栄町大島～倉吉市穴沢(円城寺川)	河川の藻刈り作業
カン技術コンサルタント(株)がラウンドワークの会	米子市昭和町外(国道181号及び県道米子広瀬線)	道路周辺の清掃・除草作業
加茂校区自治連合会	米子市両三柳(両三柳海岸、国道431号及び県道両三柳西福原線)	海岸、道路周辺の清掃・除草作業
加茂地区防犯パトロール協議会	米子市両三柳(国道431号、地下道5箇所)	道路周辺の清掃・除草作業
外江地区自治連合会	境港市外江町(県道米子境港線)	道路周辺の清掃・除草作業
市山区	南郷町市山(朝鍋川)	河川周辺の除草作業
笑い庵 加茂川・中海をきれいにする会	米子市西倉吉町(旧加茂川、加茂川及び米子港)	河川、港湾周辺の清掃・除草作業
東因ソフトボールリーグ	岩美町網代(網代漁港)	漁港周辺の清掃・除草作業
網代漁港美化推進会	岩美町網代(網代漁港)	漁港周辺の清掃・除草作業
網代新港緑清会	岩美町網代(網代漁港)	漁港周辺の清掃・除草作業

4 優良建設工事の広報

優良建設工事をPRするとともに、より多くの県民の方に建設業や公共事業の果たす役割について理解を深めていただくため、優良建設工事の写真等のパネル展示を行う。

<展示日程>

11月 7日(月)～11月14日(月)	県庁本庁舎2階エレベーターホール
11月14日(月)～11月24日(木)	イオンモール日吉津
11月24日(木)～12月 5日(月)	パープルタウン
12月 5日(月)～12月15日(木)	とりぎん文化会館フリースペース

優良建設工事施工者一覧

No.	工事種別	工事名	地区	請負者・商号又は名称	代表者氏名
1	土木一般	国道178号(岩美道路)改良工事(5工区)(補助)	鳥取	株式会社原田建設	代表取締役 原田 實
2	土木一般	国道178号(岩美道路)改良工事(10工区)(補助)	鳥取	株式会社藤原組	取締役社長 藤原 正
				株式会社西村組	代表取締役 西村 良清
3	土木一般	塩見川広域河川改修工事(4工区)(橋梁下部工)	鳥取	やまこう建設株式会社	代表取締役社長 岡田 幸一郎
4	土木一般	県道鳥取河原線(津浪橋)耐震補強工事(交付金)(26経済対策)	鳥取	やまこう建設株式会社	代表取締役社長 岡田 幸一郎
5	土木一般	県道小河内加茂線(福園工区)改良工事(4工区)(交付金改良)	鳥取	株式会社大昇工業	代表取締役 高田 重利
6	土木一般	下日下部谷川通常砂防工事	八頭	株式会社松田組	代表取締役 松田 義正
7	土木一般	土師川河川維持修繕工事(流砂バランス対策)	八頭	有限会社中田組	代表取締役 中田 秋満
8	土木一般	国道313号(倉吉関金道路)橋梁下部工事(小鴨2号橋A2)(補助改良)	中部	馬野建設株式会社	代表取締役社長 馬野 慎一郎
9	土木一般	国道313号(倉吉関金道路)橋梁下部工事(小鴨2号橋P4)(補助改良)	中部	馬野建設株式会社	代表取締役社長 馬野 慎一郎
10	土木一般	国道313号(倉吉関金道路)橋梁下部工事(小鴨2号橋P2)(補助改良)	中部	株式会社クラエー	代表取締役 西村 博文
11	土木一般	国道313号(倉吉関金道路)橋梁下部工事(小鴨2号橋A1)(補助改良)	中部	株式会社井木組	代表取締役 井木 敏晴
12	土木一般	国道181号(伯耆橋工区)橋梁下部工事(P2)(防災安全交付金)	米子	イワタ建設株式会社	代表取締役 岩田 義美
13	土木一般	国道181号(伯耆橋工区)橋梁下部工事(P1)(防災安全交付金)	米子	船越建設株式会社	代表取締役 船越 秀志
14	土木一般	国道181号(岸本バイパス)改良工事(2工区)(社会交付金)	米子	株式会社大徳組	代表取締役 小山 典久
15	土木一般	精進川河川改修工事(自動堰下部工1期)(防災安全交付金)	米子	株式会社シモモト	代表取締役社長 下本 八一郎
16	土木一般	県道米子大山線(馬高~岡成工区)改良工事(防災安全交付金)	米子	コーワ建設株式会社	代表取締役 阿部 充
17	土木一般	国道181号(諏訪工区)歩道修繕工事(防災安全交付金)	米子	株式会社所子建設	代表取締役 中川 郁夫
18	土木一般	白ヶ谷川砂防堰堤工事(交付金)	米子	株式会社エイ・エイチ・エイ	代表取締役 幡原 淳
19	土木一般	奥網屋四砂防堰堤工事(交付金)	米子	有限会社松本建設	代表取締役 松本 得治
20	土木一般	国道181号江府道路久連工区道路改良工事(1工区)(補助改良)	日野	株式会社かわばた	代表取締役 川端 雄勇
21	土木一般	なつち谷川溪流保全工事	日野	サワタ建設株式会社	代表取締役 澤田 信介
22	土木一般	北の原谷川砂防堰堤工事	日野	有限会社住田組	代表取締役 住田 孝昭
23	土木一般	国道181号佐川工区道の駅設置工事(2工区)(交付金)	日野	有限会社住田組	代表取締役 住田 孝昭
24	土木一般	日野川霞地区河川改修工事(権現堰)	日野	株式会社かわばた	代表取締役 川端 雄勇
25	土木一般	繪下山川砂防堰堤工事(小規模砂防)	日野	日南振興株式会社	代表取締役 浅川 佳紀
26	土木一般	荒田川砂防堰堤工事(工事用道路)	日野	株式会社コーセン	代表取締役 川端 登志一
27	アスファルト	県道鳥取河原線(菅蒲工区)舗装工事(4工区)(交付金改良)	鳥取	開発建設株式会社	代表取締役 藤原 秀光
28	建築一般	県営住宅東浜団地第一期エコ改善工事(56-1棟)(建築)	鳥取	株式会社田中建設	代表取締役 山田 敏博
29	建築一般	県営住宅余子団地建替工事(第2期建築第一工区)	米子	美保テクノス株式会社	取締役社長 野津 一成
30	法面保護工	国道183号河上工区道路改良工事(9工区)(交付金改良)	日野	株式会社かわばた	代表取締役 川端 雄勇
31	管工事	(仮称)鳥取県原子力環境センター新築工事(機械設備)	中部	大和設備倉吉株式会社	代表取締役 中村 博之
32	落石防止網工	県道若根下三河線(吉川A040工区)道路災害防除工事(交付金防災)	八頭	株式会社寺谷組	代表取締役 山本 稔

優良技術者一覧

No.	工事種別	工事名	地区	請負者・商号又は名称	氏名
1	土木一般	国道181号(伯耆橋工区)橋梁下部工事(P2)(防災安全交付金)	米子	イワタ建設株式会社	菅田 森昭
2	土木一般	国道181号(伯耆橋工区)橋梁下部工事(P1)(防災安全交付金)	米子	船越建設株式会社	土山 伸吾
3	土木一般	国道178号(岩美道路)改良工事(5工区)(補助)	鳥取	株式会社原田建設	山本 卓郎
4	土木一般	国道181号江府道路久連工区道路改良工事(1工区)(補助改良)	日野	株式会社かわばた	篠村 友紀

平成28年度予算の上半期執行状況について

平成28年10月7日

技 術 企 画 課

県土整備部所管の平成28年度公共事業予算について、目標を定めて早期発注に努めてきたところ、下記の執行状況となりましたので報告します。

記

1 平成28年度予算（当初＋5月補正）

上半期執行率 目標82%→実績85.7%

当初予算について上半期で国の要請を上回る82%の県目標を設定。5月補正予算を加えた約267億円の発注率は85.7%であり、目標を3.7ポイント上回った。

5月補正後 予算	予算額 (百万円)	当該年度の発注率					
		4月	5月	6月	7月	8月	9月
平成28年度	26,670	15.4%	24.0%	40.4%	54.8%	69.6%	85.7%
平成27年度	29,839	15.3%	21.7%	33.6%	46.1%	56.7%	76.2%
平成26年度	30,322	18.8%	31.7%	41.2%	46.6%	58.7%	73.2%

※金額は、直轄負担金、災害復旧費、人件費、事務費及び用地補償費等を除いた工事費・委託費

2 参考

(1) 平成27年度経済対策補正予算（平成28年2月）

上半期執行率 目標100%→実績100%（5月末達成）

5月末で100%の県目標を設定し、目標どおりの発注率を達成（昨年度より1ヶ月、一昨年度より4ヶ月早い）

経済対策 補正予算	予算額 (百万円)	翌年度の発注率					
		4月	5月	6月	7月	8月	9月
平成27年度	3,140	90.1%	100%	—	—	—	—
平成26年度	1,755	88.4%	88.4%	100%	—	—	—
平成25年度	3,576	73.7%	79.6%	87.9%	94.9%	99.2%	100%

※金額は、直轄負担金、人件費、事務費及び用地補償費等を除いた工事費・委託費

(2) 経緯

平成28年4月5日の閣議において、内閣総理大臣から、世界経済の不透明感の高まりに対応するため、平成27年度補正予算とあわせ、平成28年度予算について、できる限り上半期に前倒して実施し、早期に効果を発揮させることについて指示があり、同日付で総務大臣から各県知事あてに通知されていたものです。

平成28年鳥取県地価調査の結果及び地価動向について

平成28年10月7日
技術企画課

平成28年7月1日を価格判定の基準日とする平成28年鳥取県地価調査の結果及び地価動向について報告します。

1 地価調査の結果及び地価動向

- 平成28年7月1日時点の鳥取県地価調査では、昨年7月1日以降1年間の鳥取県の地価は、住宅地・商業地など**全ての用途で下落**したが、全用途平均で $\Delta 2.0\%$ と前年($\Delta 2.7\%$)より**下落幅が縮小**となった。
- 主な用途の対前年変動率では、住宅地が $\Delta 2.0\%$ (全国 $\Delta 0.8\%$)、商業地が $\Delta 2.0\%$ (全国 0.0%)、工業地が $\Delta 1.3\%$ (全国 $\Delta 0.5\%$)であり、**いずれも全国平均と比べ下落幅が大きい**。
- 県内の全基準地において、**平成20年以来8年ぶりに価格が上昇した地点が7地点**(住宅地:鳥取市吉成、米子市三本松3丁目、同市西福原9丁目、同市西福原4丁目、伯耆町小林 商業地:米子市東福原5丁目、同市米原5丁目)で見られ、**価格が横ばい(昨年と同価格)の地点は昨年の9地点から18地点に倍増**した。

第1表 過去10年間の対前年変動率の推移(鳥取県)

(単位:%)

区分	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	備考
全用途	$\Delta 3.5$	$\Delta 3.0$	$\Delta 4.1$	$\Delta 5.0$	$\Delta 5.0$	$\Delta 5.1$	$\Delta 4.6$	$\Delta 3.5$	$\Delta 2.7$	$\Delta 2.0$	18年連続下落
住宅地	$\Delta 3.0$	$\Delta 2.7$	$\Delta 3.7$	$\Delta 4.7$	$\Delta 4.7$	$\Delta 4.8$	$\Delta 4.4$	$\Delta 3.4$	$\Delta 2.7$	$\Delta 2.0$	17年連続下落
商業地	$\Delta 4.8$	$\Delta 4.0$	$\Delta 5.6$	$\Delta 6.4$	$\Delta 6.8$	$\Delta 6.1$	$\Delta 4.9$	$\Delta 3.8$	$\Delta 2.9$	$\Delta 2.0$	25年連続下落
工業地	$\Delta 7.1$	$\Delta 3.9$	$\Delta 4.7$	$\Delta 5.8$	$\Delta 5.9$	$\Delta 5.9$	$\Delta 6.4$	$\Delta 4.3$	$\Delta 2.9$	$\Delta 1.3$	19年連続下落

第2表 地域別・用途別の対前年変動率

(単位:%)

用途 地域	住宅地		宅地見込地		商業地		工業地		全用途	
	H27	H28	H27	H28	H27	H28	H27	H28	H27	H28
鳥取市	$\Delta 2.6$	$\Delta 2.3$			$\Delta 3.3$	$\Delta 2.5$	$\Delta 3.7$	$\Delta 2.4$	$\Delta 2.8$	$\Delta 2.3$
米子市	$\Delta 2.1$	$\Delta 1.0$	$\Delta 3.2$	$\Delta 1.3$	$\Delta 1.6$	$\Delta 0.5$	$\Delta 3.6$	$\Delta 0.9$	$\Delta 2.1$	$\Delta 0.9$
倉吉市	$\Delta 1.9$	$\Delta 1.1$	$\Delta 4.5$	$\Delta 3.1$	$\Delta 2.7$	$\Delta 1.7$	$\Delta 3.2$	$\Delta 1.3$	$\Delta 2.3$	$\Delta 1.4$
境港市	$\Delta 4.6$	$\Delta 2.8$			$\Delta 5.7$	$\Delta 3.6$	0.0	0.0	$\Delta 3.9$	$\Delta 2.6$
市部	$\Delta 2.5$	$\Delta 1.8$	$\Delta 3.9$	$\Delta 2.2$	$\Delta 2.7$	$\Delta 1.9$	$\Delta 2.9$	$\Delta 1.3$	$\Delta 2.6$	$\Delta 1.8$
町村部	$\Delta 2.9$	$\Delta 2.3$			$\Delta 3.7$	$\Delta 2.8$			$\Delta 3.0$	$\Delta 2.4$
鳥取県	$\Delta 2.7$	$\Delta 2.0$	$\Delta 3.9$	$\Delta 2.2$	$\Delta 2.9$	$\Delta 2.0$	$\Delta 2.9$	$\Delta 1.3$	$\Delta 2.7$	$\Delta 2.0$
全国	$\Delta 1.0$	$\Delta 0.8$	$\Delta 1.5$	$\Delta 1.2$	$\Delta 0.5$	0.0	$\Delta 0.9$	$\Delta 0.5$	$\Delta 0.9$	$\Delta 0.6$

第3表 価格が上昇した地点

用途	基準地の所在	標準価格(円/㎡)	用途	基準地の所在	標準価格(円/㎡)
住	鳥取市吉成字下池田	63,000	住	伯耆町小林字南原上	5,200
住	米子市三本松3丁目	38,300	商	米子市東福原5丁目	51,000
住	米子市西福原9丁目	40,000	商	米子市米原5丁目	52,500
住	米子市西福原4丁目	45,200			

第4表 最高価格

用途	所在地	標準価格(円/㎡)		対前年変動率(%)	備考
		H27	H28		
住	鳥取市西町3丁目	82,500	82,500	0.0	4年連続最高価格、居住環境良好な市街地住宅地域で根強い需要
商	鳥取市栄町	127,000	124,000	$\Delta 2.4$	21年連続最高価格、駅前商業地だが、繁華性が低下し下落基調

2 地価調査の目的

地価調査は、国土利用計画法施行令第9条の規定に基づき、土地取引の規制を適正かつ円滑に実施するため、都道府県が毎年1回県内全域の基準地の価格を調査し、その結果を公表するものである。

これは、国の行う地価公示(価格判定の基準日は毎年1月1日)とあわせて一般の土地の取引価格の指標ともなるものである。

第5表 用途別の基準地数

()は内数で、選定替地点数

区分	住宅地	宅地見込地	商業地	工業地	宅地計	林地	合計
基準地数	129	2	35(1)	6	172(1)	6	178(1)

山陰道「北条道路」の都市計画案と地元説明状況について

平成28年10月7日
 技術企画課
 道路企画課
 道路建設課

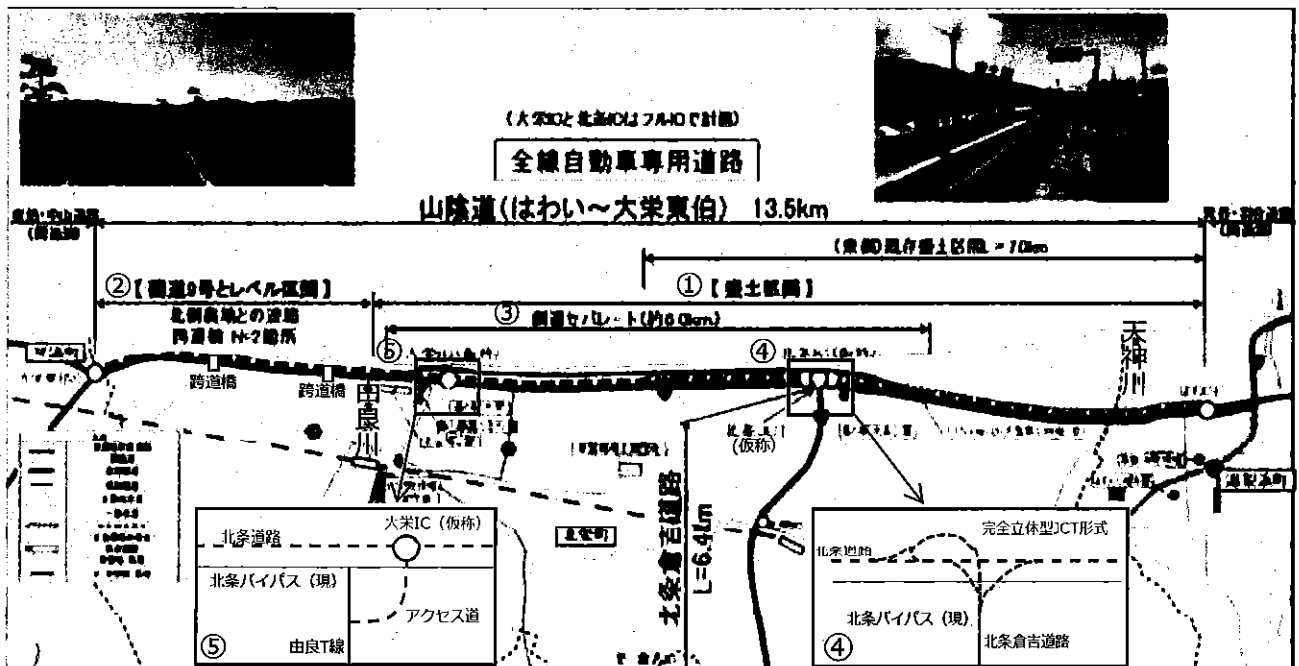
山陰道「北条道路」(はわい IC~大栄東伯 IC 間) の平成 29 年度新規事業化に向けた都市計画決定手続きについて、8 月 10 日に国土交通省から鳥取県に都市計画素案が提出され、9 月 15 日から 9 月 27 日までの間で、国・県・市町による住民説明会(倉吉市、湯梨浜町、北条町、琴浦町)が開催されましたので、その都市計画案と地元説明の状況について報告します。

※北条倉吉道路(「国道 9 号~倉吉 IC」及び「北条 JCT(仮称)」)についても、北条道路と同時に都市計画決定を行うこととしています。

1 山陰道「北条道路」と北条倉吉道路の都市計画諸元

路線名	山陰道「北条道路」		北条倉吉道路	
	はわい IC~大栄東伯 IC		国道 9 号~倉吉 IC	北条 JCT (仮称)
延長	13.5km		6.4km	
道路規格	第 1 種第 2 級 (自動車専用道路)		第 1 種第 3 級 (自動車専用道路)	ランプ種別: B 規格 (自動車専用道路)
設計速度	100km/h		80km/h	
道路幅員	14.0 (20.5) m		14.0 (20.5) m	
車線数	4 車線		4 車線	完全立体型ジャンクション形式
計画交通量	27,800~30,000 台/日		12,600~18,400 台/日	11,700 台/日

2 山陰道「北条道路」の計画概要



標準断面図

《北条 JCT (仮称) 以東》

《北条 JCT (仮称) ~大栄 IC (仮称)》



【計画概要】

- ① 由良川以東は、盛土（一部高架）構造
- ② 由良川以西は、現国道 9 号とほぼ同じ高さで、北側農地とのアクセスの為の跨道橋を 2 箇所計画
- ③ 北条 IC（仮称）と大栄 IC（仮称）間の側道は、北条道路を挟みセパレート構造（約 6.0km）
- ④ 北条 IC（仮称）は北条オートキャンプ場付近に整備
 - ・北条オートキャンプ場の正面は高架構造とし、道の駅北条公園との利便性を確保
- ⑤ 大栄 IC（仮称）は道の駅大栄付近に整備
 - ・お台場公園から海側の眺望を確保するため、大栄 IC（仮称）への接続位置が県道由良停車場線の東側となる（インターチェンジへのアクセス道の整備が必要）

3 地元説明会の概要

(1) 地元説明会日程

- ・倉吉市 9月24日
- ・湯梨浜町 9月27日
- ・琴浦町 9月17日（北栄町と合同）
- ・北栄町 9月15日、17日、20日

(2) 説明会における地元の反応

- ・計画に対する反対意見無し。

説明会での主な意見	回 答
4車線で整備されるのか？	都市計画決定と用地買収は4車線で行うが、2車線供用もあり得る。
北条道路は予算的なこともあるが完成はいつ頃か？	平成28年度内に都市計画決定し、その後に事業化。具体的な事業期間は不明だが、早期開通に努力する。
北条 IC 付近の盛土で道の駅が遮断されてしまうのでは？	道の駅「北条公園」付近は橋梁形式としている。
北条 JCT の高盛土や橋梁工事による周辺地盤への影響は？	測量調査は事業化後となるので、その結果をまた説明させて頂く。
北栄町松神地区では霜被害が懸念される。過去に高架にしてほしいと話をしたことがあるので事実確認をして欲しい。	事実確認をさせて頂きたい。

※説明会では出席者にパンフレットを配布。国は北条道路の都市計画平面図（1:2500）を提示し、補足的に VR（バーチャルリアリティ）画像を用いて道路完成イメージを説明。

4 今後の予定

時 期	都市計画手続き	国予算スケジュール
H 28 8月10日 9月15日～ 10月 11月 12月	都市計画の素案提出 国・県・市町による住民説明会 関係機関協議 都市計画審議会（予備審議）【事務局：県】 都市計画案の作成 都市計画案の公告・縦覧 都市計画審議会【事務局：県】	予算編成作業（9～12月） 政府予算案の閣議決定（12月下旬）
H 29 2～3月	大臣協議・同意 決定告示	都道府県知事への意見照会 道路分科会 地方小委員会 道路分科会 事業評価部会（本省） 予算成立（新規事業化箇所の決定）

高速道路のナンバリングについて

平成28年10月7日
道路企画課

高速道路の利用者に分かりやすい道案内を実現するため、路線番号を用いた高速道路の「ナンバリング」(案)が国土交通省から示されたので、その概要について報告します。

1 検討の趣旨・経緯

外国の高速道路はその地域固有の言語に依存せず路線番号を用いた案内が一般的となっている中、訪日外国人旅行者の急増に伴い、道路案内標識の多言語化や、ユニバーサルデザインが進められている。2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を見据え、国土交通省では、全ての道路利用者に分かりやすい道案内を実現するため、平成28年4月に「高速道路ナンバリング検討委員会」を設置し検討を進めてきたところであり、このたび平成28年9月9日の検討委員会で具体案が示された。

2 ナンバリングールの基本的な考え方

①親しみがある

・地域でなじみがある、かつ、国土の根幹的な路線の既存の国道番号を活用

②シンプルでわかりやすく

・原則2桁以内

・同一起終点など、機能が似ている路線のグループ(ファミリー)化

・道路種別や機能をアルファベットで表現

③国土の骨格構造を表現

・主要な国道番号で、国土の骨格構造を表現できるように、路線の起終点を設定

3 ナンバリングの具体的なルール(案)

①1桁・2桁国道に並行する路線

2 : 山陽自動車道、中国自動車道、関門自動車道

9 : 山陰自動車道

29 : 中国横断自動車道姫路鳥取線

53 : 岡山自動車道

54 : 松江自動車道

②1桁国道とグループ(ファミリー)化する路線

1A : 新東名高速道路、新名神高速道路、伊勢湾岸自動車道

2A : 中国自動車道、関門自動車道

③1桁・2桁国道に並行する路線の対象を拡大して付番する路線

9 : 京都縦貫自動車道、鳥取豊岡宮津自動車道 (山陰近畿自動車道)

54 : 尾道道

④環状道路

C3 或いは R2 : 首都圏、名古屋圏の環状道路

⑤その他の路線

上記ルールに従い付番されていない高規格幹線道路について、59番以降の番号を付番

73 : 米子自動車道

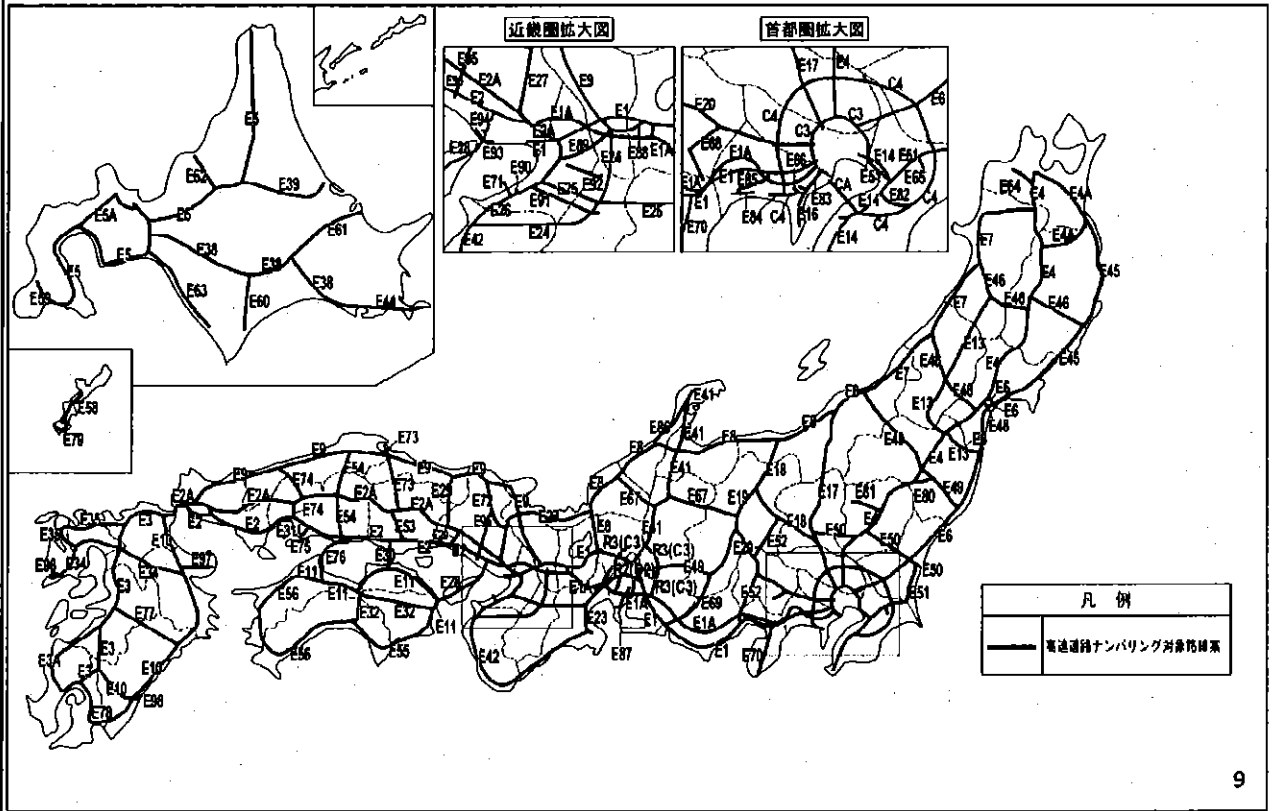
⑥具体的な路線番号の表示

一般国道や都市高速と区別するため、数字の先頭に、高速道路(Expressway)を意味する「E」を付す。(ただし環状道路には「E」は付与しない。)

4 今後の進め方

国土交通省では、この度の具体的なルール案について、パブリックコメントを募り、その意見をもとに第6回検討委員会においてとりまとめを行う予定。

高速道路ナンバリング案



路線シンボルのデザイン案②

○標識レイアウトのイメージ

(1桁番号道路の場合)



(2桁番号道路の場合)



出典：第6回高速道路ナンバリング検討委員会資料

平成28年度中国地方治水大会の開催について

平成28年10月7日

河川課

1. 目的

中国地方における治水対策が強力かつ迅速に推進されるよう、中国地方治水大会を開催し、その総意に基づき、国会並びに政府に対し要望を行う。

2. 開催日

平成28年11月8日(火) 午後1時40分～午後4時30分

3. 開催場所

とりぎん文化会館小ホール(鳥取県鳥取市尚徳町101-5)

4. 主催

鳥取県・全国治水期成同盟会連合会

5. 参加予定者

国会議員、県議会議員、国土交通省、鳥取県知事(予定)、県内市町村長、中国地方各県・市町村治水事業関係者等

6. 日程

(1) 開会

主催者挨拶、来賓祝辞

(2) 大会座長推挙

(3) 治水事業概要説明

(4) 記念講演 静岡大学防災総合センター教授 うしやま もとゆき 牛山 素行 氏

「地域を知り、防災を考えるー最近の豪雨災害事例から学ぶことー」

(5) 意見発表 島根県津和野町長、鳥取市長、倉吉市長

(6) 大会決議

(7) 次回開催県決定

(8) 閉会

平成28年度「水害・土砂災害に関するシンポジウム」の開催について

< 水害・土砂災害から命を守るために >

平成28年10月7日
河 川 課
治 山 砂 防 課

近年、頻発している水害、土砂災害から命を守るために、県民の皆さん一人ひとりに普段から心掛けてほしいことについて考えるとともに、防災意識の向上、地域の避難体制整備など地域防災力の強化に繋がるように、次のとおりシンポジウムを開催します。

1 目的

近年、全国各地で水害・土砂災害が頻発、激甚化し、平成27年の関東・東北豪雨や今年の台風10号による岩手県岩泉町の水害など甚大な被害が生じている。このため、地域で防災活動、水防活動及び防災教育を行う地域の防災・減災への取り組みを紹介し、より多くの方々の防災意識の向上、地域防災力の強化につなげる。

2 開催内容

- (1) 日 時 平成28年10月23日(日) 13:00～16:00
- (2) 場 所 米子市公会堂 大ホール (米子市角盤町2丁目61番地)
- (3) 参加者 一般県民、自主防災組織メンバー、防災・消防行政関係者、
鳥取県土木防災砂防ボランティア協会会員等 300名程度
(参加費無料)

(4) 内 容

ア 基調講演

- 「最近の大規模災害に学ぶ、自助、近助、共助、公助」
講師：山村 武彦氏 (防災システム研究所 所長)

イ パネルディスカッション

「水害・土砂災害から命を守るための避難について学ぶ」

コーディネーター

： 梶見 吉晴氏 (鳥取大学副学長)

パネリスト

： 難波 修身氏 (緑ヶ丘グリーンハイツ防災会 防災会長) (米子市)

： 藪澤 哲氏 (こしきが丘自治会 顧問) (伯耆町)

： 船越 伸子氏 (黒坂地区自主防災委員会 救出救護班長) (日野町)

： 種 茂美氏 (南部町 総務課 防災監)

： 丸毛 裕治氏 (鳥取県 県土整備部 次長)

ウ 企画展示

大ホール前ホワイエにて水害・土砂災害や防災関連のパネル等を展示する。

- ・ 水害・土砂災害対策、地域ハザードマップ等の紹介パネル
- ・ 気象に関する情報 等

3 主催等

- (1) 主催：鳥取県
- (2) 後援：鳥取地方气象台、国土交通省中国地方整備局日野川河川事務所、鳥取大学
全国治水砂防協会鳥取県支部、鳥取県土木防災・砂防ボランティア協会

水害・土砂災害から命を守るために

水害・土砂災害に関するシンポジウム

日

16:00～19:00
(開場 17:00)

鳥取県立総合体育館
(米子市金谷町2丁目61番地)



基調講演

「最近の大規模災害に学ぶ、
自助、近助、共助、公助」



山村 武彦氏
防災システム研究所 所長

パネルディスカッション

コーディネーター
柏見 吉晴氏 鳥取大学 副学長

- パネリスト
- 難波 修身氏 緑ヶ丘グリーンハイツ防災会 防災会長 (米子市)
 - 藪澤 哲氏 こしがが丘自治会 顧問 (伯耆町)
 - 船越 伸子氏 黒坂地区自主防災委員会 救出救護班長 (日野町)
 - 種 茂美氏 南部町 総務課 防災監
 - 丸毛 裕治氏 鳥取県 県土整備部 次長



司会：山下 桃 アナウンサー(山陰中央テレビジョン放送)

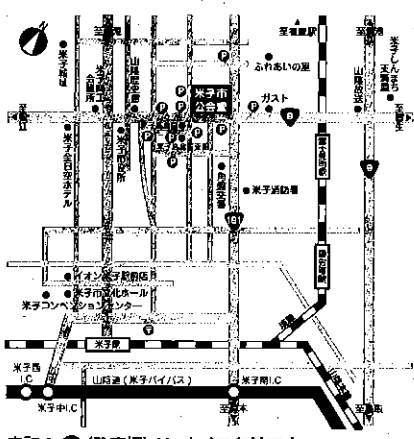
会場アクセス

- 最寄りの駅** JR 境線 富士見町駅より徒歩8分、
JR 米子駅より徒歩20分
- バス** 米子市循環バス"だんだんバス"
『高島屋前』下車(運賃150円)
- 自動車** 山陰自動車道 米子南ICより車で6分

※会場の駐車場には限りがありますので、公共の交通機関をご利用ください。

- 主催** 鳥取県
- 後援** 鳥取地方気象台、国土交通省中国地方整備局日野川河川事務所
鳥取大学、全国治水砂防協会鳥取県支部
鳥取県土木防災・砂防ボランティア協会
- お問合せ先** 鳥取県県土整備部河川課 水防担当
TEL (0857)26-7386 FAX (0857)26-8132 E-mail kasen@pref.tottori.jp

**入場無料
申込不要**
手続取り要約書あり



表記のP(駐車場)は、すべて有料です。

鳥取港へのPKS（パームヤシ殻）の輸入について

平成28年10月7日
空 港 港 湾 課

鳥取港で初となるPKSの輸入が、県内事業者（三洋製紙株式会社）により行われることになりました。

なお、輸入されたPKSは、三洋製紙株式会社本社工場内に設置されるバイオマスボイラーの燃料として使用される予定です。

※PKSとは、PALM KERNEL SHELLの略。パーム椰子の殻の部分で、パーム油を生産する過程で発生する農作物残さ廃棄物。水分含量が少なく発熱量が高いことから、バイオマスエネルギーとして注目されている。

1 輸入者（荷主）

- (1) 住 所 鳥取市古市185番地
- (2) 事業者名 三洋製紙株式会社 代表取締役社長 井川 和永(いかわ かずなが)

2 輸入の概要

- (1) 入 港 10月上旬 [場所：鳥取港千代地区1号岸壁]
- (2) 荷揚期間 入港日から4日間程度
- (4) 輸入数量 10,000トン
- (5) 船積地 インドネシア
- (6) 使用船舶 貨物船（船名：MUROTO、総トン数：10,444トン、船長：132.53m）

3 今後の見通し

今後も継続して鳥取港からパームヤシ殻を輸入される予定です。

- ・年内にあと2回（約1万トン×2回 [平成28年は計3回]）
- ・平成29年以降は年6回（約1万トン×6回）程度

4 三洋製紙（株）のバイオマスボイラーの概要

重油高騰と固定価格買取制度（FIT）の開始を契機として、自社工場の重油ボイラーをバイオマスボイラーへ転換することに伴い、燃料の一部にPKSを使用するものです。

- ・設置場所：三洋製紙株式会社本社工場内
- ・設備能力：ボイラー蒸発量70t/h
(現有施設と同規模。紙製造工程に45t/h、発電に25t/hを使用)
- ・発電能力：最大 16,700kW
- ・使用燃料：木質チップ、パームヤシ殻、石炭
- ・稼働予定：平成29年1月

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	県土整備部 摘要
河川課 〔鳥取県土整備 事務所〕	大路川広域河川改修工事(伏越 工Ⅱ期)	鳥取市 吉成	株式会社トラスト 代表取締役 徳持 恭子	111,024,000円 (予定価格) 113,227,200円	平成28年9月2日 ~ 平成29年3月15日	平成28年9月2日	制限付 一般競争入札 (2社)
空港港湾課 〔西部総合事務所 〔米子県土整備局〕〕	境漁港特定漁港漁場整備工事 (-6.0M岸壁増深)(5工区)	境港市 昭和町	美保テクノス株式会社 取締役社長 野津 一成	105,300,000円 (予定価格) 108,639,360円	平成28年9月21日 ~ 平成29年3月17日	平成28年9月20日	制限付 一般競争入札 (4社)

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	摘要
道路建設課 〔鳥取県土整備 事務所〕	国道178号(岩美道路)橋梁下部 工事(2工区)(補助)(経済対策)	岩美郡 岩美町 浦富	株式会社藤原組 取締役社長 藤原 正	(当初契約額) 153,900,000円 (第1回変更後契約額) 166,882,680円 (変更額) 〔 12,982,680円 〕	平成28年3月22日 ~ 平成29年1月16日 (変更後工期) 平成29年2月15日	(当初契約年月日) 平成28年3月22日 (第1回変更契約年月日) 平成28年9月15日	
道路建設課 〔鳥取県土整備 事務所〕	国道178号(岩美道路)橋梁下部 工事(4工区)(補助)(経済対策)	岩美郡 岩美町 浦富	株式会社大晃工業 代表取締役 高田 重利	(当初契約額) 110,268,000円 (第1回変更後契約額) 127,991,880円 (変更額) 〔 17,723,880円 〕	平成28年3月24日 ~ 平成29年1月12日 (変更後工期) 平成29年3月1日	(当初契約年月日) 平成28年3月24日 (第1回変更契約年月日) 平成28年9月15日	

【変更分】

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	摘
道路建設課 〔鳥取県土整備 事務所〕	国道178号(岩美道路)橋梁下部 工事(5工区)(補助)(経済対策)	岩美郡 岩美町 浦富	株式会社大谷組 代表取締役 大谷 廣秋	(当初契約額) 92,556,000円	平成28年3月30日 ~ 平成29年1月9日	(当初契約年月日) 平成28年3月30日	
				(第1回変更後契約額) 109,080,000円 (変更額) 〔 16,524,000円〕	(変更後工期) 平成29年2月22日	(第1回変更契約年月日) 平成28年9月15日	
道路建設課 〔鳥取県土整備 事務所〕	国道178号(岩美道路)橋梁下部 工事(1工区)(補助)(経済対策)	岩美郡 岩美町 浦富	大和建設株式会社 取締役社長 竹中 由紀夫	(当初契約額) 145,584,000円	平成28年3月17日 ~ 平成29年1月10日	(当初契約年月日) 平成28年3月17日	
				(第1回変更後契約額) 150,569,280円 (変更額) 〔 4,985,280円〕	(変更後工期) 平成29年2月28日	(第1回変更契約年月日) 平成28年9月21日	
空港港湾課 (西部総合事務所 米子県土整備局)	境漁港特定漁港漁場整備工事 (-6. OM岸壁増深)(1工区)	境港市 昭和町	美保テクノス株式会社 取締役社長 野津 一成	(当初契約額) 106,704,000円	平成28年2月23日 ~ 平成28年10月10日	(当初契約年月日) 平成28年2月22日	
				(第1回変更後契約額) 119,626,200円 (変更額) 〔 12,922,200円〕	(変更後工期) 平成28年11月30日	(第1回変更契約年月日) 平成28年9月12日	